

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報			
ふりがな	いのうえ ひろし		
氏名	井上 弘司		
所属	CRC合同会社		
役職	代表執行役		
活動エリア	全国		
連絡先	住所	〒	
	電話番号	090-4461-4877(携帯電話)	
	メールアドレス	ih-suma@mis.janis.or.jp	
キャッチコピー	全国どこでも「ただいま」と言われる「ふるさと」の再生に駆けつけます		
自己PR	<p>人口減少や地域の衰退で諦めていませんか？ 財政難でただ身をすくめていませんか？ 外部から新たなものを持ち込んだり、インフラ整備などせず、既存のモノやコトの力を新たな方向から結合し直しませんか。 弊社は地域の根源的な課題に対して診断し、観光や農林業振興をベースとしたオーダーメイドの処方箋を住民参画で作り、眠れる資源を呼び覚まし、地域の「らしさ」を磨き上げ、地域を再び輝かせます。 日本や世界で「なくてはならない自治体」を目標に、住民が「ここに暮らしていて幸せ」と実感できるような地域再生のお手伝いを致します。</p>		
関連ホームページ			アドレス
	CRC地域作成診療所		http://tkr-saisei.jp
	エコナビ 地域の健康診断		地域の健康診断 集まる 連載コラム エコナビ EICネット エコナビ
2. 略歴・受賞歴			
略歴・受賞歴	<ul style="list-style-type: none"> ◆内閣官房 地域活性化伝道師 ◆総務省 地域力創造アドバイザー (地域人材ネット登録) ◆国交省 観光カリスマ百選 ◆長野県観光振興審議会委員 ◆信州型事業仕分け有識者委員 ◆都市農村交流活性化機構評議員会会長 		
3. 取組分野			
● 観光	(農山漁村ツーリズム。農泊指導、体験コンテンツ開発、食開発、廃校活用指導、DMO設立指導・支援、観光振興計画策定支援)		
● 移住・定住・関係人口	(移住・定住・関係人口づくりの計画策定支援、特に女性流入増を狙う個別具体策支援)		
● 農林水産業	(
● 起業支援	(
● まちなか再生	(
● 集落再生	(農村RMO[RMC]設立支援、集落ビジョン策定支援、コミュニティ再生全般の初期支援)		
● 環境	(
● その他	(
4. ふるさと財団での実績			
外部専門家 (活用助成)	<ul style="list-style-type: none"> ◆2016年度 北海道福島町 「福島町まちづくり法人設立事業」 ◆2016～17年度 香川県観音寺市 「地域資源の活用による観光交流のまちづくりプロジェクト事業」 		



5. 取組内容・実績

取組内容・実績	<p>【取組事例①】</p> <p>(1)事業名 : 稼げる看板商品の創出事業(観光庁)</p> <p>(2)対象地 : 青森県 鱒ヶ沢町</p> <p>(3)事業目的: 地元の観光・商工関係者が話し合いのテーブルに着き、町の観光の在り方を話し合い、その課題の一つである二次交通や、受け入れ体制の現状を話し合い、ワストップで誘客を促す体制を話し合った。また、様々な現状の地域資源を如何に魅力あるコンテンツに磨きあげるかを話し合いその付加価値の向上に向けてコンテンツを見直す</p> <p>(4)事業内容: 1.民間主導のDMO体制の実現に向けて町のあらゆる主体に参加してもらったワークショップの開催 2.モニターツアー開催、オンラインセミナーの開催 3.地域商品と体験がセットになったオンラインショップの開設 4.自然資源を通した新商品の開発支援</p> <p>(5)事業による成果: ○民主導のDMO体制構築へむけ、鱒ヶ沢町にふさわしい体制構築のためのワークショップ進行と提案 ○アロマ体験の可能性を模索する体験ツアー、冬のスノーシューを履いて津軽の殿様古道を歩く体験ツアーの実施 ○DMOの自主財源づくりのためのオンラインショップ設置 ○「水」をキーワードに新商品の開発。すいかの皮とクロモジを入れた漬物、自然の素材を使った草木染め、「縄文遺跡」のアロマオイル開発。</p>
	<p>【取組事例②】</p> <p>(1)事業名 : 廃校活用調査及び廃校活用セミナー</p> <p>(2)対象地 : 福岡県、京都府、和歌山県</p> <p>(3)事業目的: 全国の廃校活用事例を収集し、情報提供と活用セミナーを実施する</p> <p>(4)事業内容: 全国の廃校活用事例を収集し、情報提供と活用セミナーを実施する 24年度は福岡県、京都府、和歌山県の廃校活用を現地でヒアリング 年1回の廃校活用セミナーは和歌山県田辺市秋津野ガルテンで2日間の事例発表。井上は全体基調講演</p> <p>(5)事業による成果: 福岡県、京都府、和歌山県で新たな廃校活用の取組を採取 セミナーは各地より100名弱の会場参加者と別途オンライン参加、さらにアーカイブによる配信</p>
	<p>【取組事例③】</p> <p>(1)事業名 : 教育・福祉・環境ホタテを守る植林基金創設で食べて植林プロジェクト</p> <p>(2)対象地 : 青森県平内町</p> <p>(3)事業目的: 陸奥湾の環境悪化を守り、ホタテ養殖を守るために山に植林する。 夏泊半島を歩いた菅江真澄を世に出し顕彰しつつ、旅行商品化の資源探査を行う。</p> <p>(4)事業内容: 夏泊半島を歩いた民俗学者の祖「菅江真澄」の物語を創る。その物語から周遊コースの旅行商品づくりの素材ピックアップ。 漁業組合、観光協会、役場メンバーと陸奥湾を渡る植林基金創設に向けた協議と基金創設</p> <p>(5)事業による成果: 植林基金創設。経団連メンバー企業にPR 平内町ブルーツーリズム推進協議会: 菅江真澄を辿る https://aomorihotate.com/category/sugamasumi/ 夏泊半島の菅江真澄をネット上で公開(tiiki-saisei.jp)</p>
	<p>【取組事例④】</p> <p>(1)事業名 : 教育・福祉・環境ホタテを守る植林基金創設で食べて植林プロジェクト</p> <p>(2)対象地 : 青森県平内町</p> <p>(3)事業目的: 陸奥湾の環境悪化を守り、ホタテ養殖を守るために山に植林する。 夏泊半島を歩いた菅江真澄を世に出し顕彰しつつ、旅行商品化の資源探査を行う。</p> <p>(4)事業内容: 夏泊半島を歩いた民俗学者の祖「菅江真澄」の物語を創る。その物語から周遊コースの旅行商品づくりの素材ピックアップ。 漁業組合、観光協会、役場メンバーと陸奥湾を渡る植林基金創設に向けた協議と基金創設</p> <p>(5)事業による成果: 植林基金創設。経団連メンバー企業にPR 平内町ブルーツーリズム推進協議会: 菅江真澄を辿る https://aomorihotate.com/category/sugamasumi/ 夏泊半島の菅江真澄をネット上で公開(tiiki-saisei.jp)</p>
	<p>※上記以外の取組内容・実績</p> <p>○大学にて講義: 摂南大学、京都府立大学、政策大学大学院</p>